

兆、事業承継支援に参入

兆^{きよ}（大阪市西区、近藤保社長、06・6532・5700）は、事業承継の支援事業に参入した。事業譲渡を考える企業に、経営スキルのある個人を紹介する。同時に、経営者候補になる個人には、企業を買収するための資金確保が円滑にできるよう支援する。自ら会社のオーナーとなつて経営に乗り出す個人型M&A（合併・買収）にとつて

事業承継
課題である、買収資金の確保を兆が後押しする。

経営者候補を紹介 買収資金サポート

新スキーム提供

兆は経営者、経営幹部のヘッドハントが主力。経営スキルのある人材候補者を多数抱えているのが強み。支援の第1弾として、東京都内で6店舗の美容院を経営するa. s. i（東京都文京区、石原和夫社長、03・6801・5825）に、金融機関出身で理髪店チェーンや投資ファンドで社長経験のある新規事業の創

出を行い、現場の美容師の個人型M&Aは珍しい。兆の近藤社長は、「雇われ社長ではなく、自ら企業を保有して経営する意欲のある個人にとって、買収資金の確保が最大の課題。当社が仲介して金融機関と個人を結びつけ、円滑な事業承継を実現させる」とし、事業承継の新しいスキームを提供していく。

験のある岩井一隆氏を紹介した。岩井氏はa. s. iの全株式をオーナーの石原社長やその親族から譲り受け、買収資金は、兆が仲介して、日本政策金融公庫東京支店と地銀1行が協調融資した。買収額は非公表。今後、岩井氏はオーナーとして、資金計画や美容院事業とシナジーのある新規事業の創